

行財政改革・都市戦略特別委員会の名称及び調査項目の変更について

行財政改革・都市戦略特別委員会においては、令和元年5月の当委員会発足以来、付託された調査項目について調査研究を行ってきた。

調査項目の一つである「都市交流に関する事項」については、これまで、姉妹都市、友好都市をはじめ、様々な都市との交流を行い、盟約を締結する等、一定の成果をあげてきた。

今後の都市交流については、自然や文化、教育や経済等を通じた区民交流の拡大と深化、また有事の際には助け合いができる都市との連携など、様々な施策が積極的に展開し、醸成されることが期待され、調査項目の所期の目的は達成されてきている。よって、「都市交流に関する事項」については、調査を終了することとし、今後は所管の常任委員会で引き続き調査をゆだねることにしたい。

また、行財政運営については、社会経済情勢を踏まえた効率的かつ合理的な推進が必要であることから、「ICTに関する事項」については、ICTを有効に活用した区民サービスなどの方策を検討していくため調査研究を行ってきたが、今後は、データやデジタル技術を活用し、区民サービスの提供方法を抜本的に変えていかななくてはならず、組織、業務などの変革を含めた検討をしていく時代と捉え、デジタルトランスフォーメーションに関する調査研究が必要である。

さらに、本区が取り組んでいる誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向け、SDGs（持続可能な開発目標）を推進していくため、当委員会としても調査研究をしていくとともに、その他の調査項目についても、引き続き調査研究を行っていく必要がある。

ついては、「行財政改革・都市戦略特別委員会」の名称及び調査項目を下記のとおりとし、調査研究のうえ、一層の課題解決に努めるため、本議案を提出する。

記

- 1 名 称 「行財政改革・S D G s 推進特別委員会」
- 2 調査項目
 - (1) 区之行財政改革に関する事項
 - (2) 都区制度に関する事項
 - (3) 構造改革特区制度に関する事項
 - (4) デジタルトランスフォーメーションに関する事項
 - (5) シティプロモーションに関する事項
 - (6) 東京オリンピック・パラリンピックに関する事項
 - (7) S D G s に関する事項

以上